

国土交通省補助事業『中大規模木造建築物設計講習会』

1. 主旨、目的

我が国の森林は1950年代に全国的に植栽され、現在、伐採時期を迎えている。またその木材は、年間の国内総使用量を上回る勢いで毎年成長しており、その活用が求められている。そのためには、戸建て住宅のみならず中大規模建築物についても木材を積極的に活用していくことが必要である。

一方、中大規模木造建築物については、戦後その多くが鉄筋コンクリート造や鉄骨造で建設されて来たことから、中大規模木造建築物の設計を手がけたことがない建築士が多いのが現状である。このことから、国土交通省補助事業「平成28年度住宅建築技術高度化・展開推進事業」により中大規模木造建築物の建設促進のために、設計士を対象に中大規模木造建築物についての理解と知識を取得して頂くための講習会を実施する。

2. 受講対象者

以下の全て当てはまる建築士とする。

- ・建築物の主に意匠設計に携わっている建築士
- ・中大規模木造建築物の設計に取り組む意志がある者

3. 講習内容

中大規模木造建築の意匠設計、木質材料、架構・構造設計、防耐火設計、耐久性計画の5講座
2日目の中大規模木造建築物普及シンポジウムの聴講は自由

4. 開催地、開催日

開催地：東京都内会場

開催日：平成29年2月14日（火）～15日（水）

5. 交通費、宿泊費

東京会場までの交通費および宿泊費は当協議会の規程に基づき支払う。
受講料は無料

6. 講習カリキュラム（案）

	講習内容（科目）	講師	時間割
1日目 (2月14日)	中大規模木造建築物推進の意義等	国交省（予定）	13:20～13:30（10分）
	講義1．木造建築の意匠設計	学識者 or 実務者	13:30～14:45（75分）
	講義2．木質材料の特性等	学識者 or 実務者	15:00～16:15（75分）
	講義3．木造建築の架構・構造設計	学識者 or 実務者	16:30～17:45（75分）
2日目 (2月15日)	講義4．木造建築の防耐火設計	学識者 or 実務者	9:30～10:45（75分）
	講義5．木造建築の耐久性計画	学識者 or 実務者	10:55～12:10（75分）
	中大規模木造建築物普及シンポジウム		13:30～16:00

注）講習内容等に多少の変更を伴うこともありえます。

7. 主催者

一般社団法人 木を活かす建築推進協議会

東京都港区赤坂 2-2-19 アドレスビル5階（TEL：03-3560-2882）